Junior Chamber International Misato

40th Anniversary
Never Ending Challenge

～ 受け継いだ誇りを胸に ～

JCI 一般社団法人 三郷青年会議所

The Creed of Junior Chamber International

We Believe:
That faith in God gives meaning and purpose to human life;
That the brotherhood of man transcends the sovereignty of nations;
That economic justice can best be won by free men through free enterprise;
That government shoud be of laws rather than of men;
That earth's great treasure lies in human personality; and
That service to humanity is the best work of life.

JCI Mission

To provide development opportunities
that empower young people to create positive change

JCI Vision

To be the leading global network of
young active citizens

JC宣言

日本の青年会議所は
混沌という未知の可能性を切り拓き
個人の自立性と社会の公共性が
生き生きと協和する確かな時代を築くために
率先して行動することを宣言する

綱　領

われわれＪＡＹＣＥＥは
社会的・国家的・国際的な責任を自覚し
志を同じうする者、相集い、力を合わせ
青年としての英知と勇気と情熱をもって
明るい豊かな社会を築き上げよう

SDGs推進宣言

日本の青年会議所は
SDGs達成に向けた運動を
推進することを宣言する

関東地区宣言

われわれは国づくりの先駆者として
責任と誇りをもち
愛する地域のため個を確立し
同じ価値観のもと共創しあい
関東地区は日本の礎となることを誓う

三郷青年会議所　行動指針

私たちは明るい豊かな三郷（まち）づくりのために
ひたむきに行動します
一、まちの新たな魅力を発信し未来へとつなげます
一、人と人との架け橋となり交流の輪を拡げます
一、仲間と切磋琢磨し変化を恐れず挑戦します

目 次

はじまりの物語 2
あゆみ 9
現在そして未来へ 22
ご挨拶 26
祝辞 27
OB名簿 32
会員紹介 34
編集後記 36

三郷市は、埼玉県の南部最東端に位置しています。

東京都心からは約 20km の距離で、

市の東境を江戸川が、西の境を中川が、

中央部には大場川が流れています。

そのほかにも市内を南北に河川が幾筋か流れています。

その恩恵を受けて、古くから河川による水運の拠点として、

また、葛飾早稲の産米地として人々の営みがありました。

「鳰鳥(におどり)の葛飾早稲を饗(にえ)すとも其の愛(かな)しきを外(と)に立てめやも」は、

万葉集巻十四の東歌の中の一つで、

この地方を歌ったものといわれています。

1889 年（明治 22 年）、町村制公布により 51 の村が合併し、

彦成村、早稲田村、戸ヶ崎村、八木郷村の 4 か村となりました。

さらに 1943 年（昭和 18 年）、戸ヶ崎村と八木郷村が合併し、

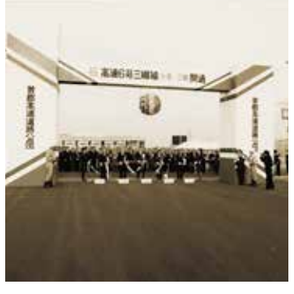
東和村となりました。

そして 1956 年（昭和 31 年）、東和、彦成、早稲田の 3 か村が合併し、

三郷村（人口 17,313 人）が誕生しました。

1964 年（昭和 39 年）町制施行により三郷町（人口 21,766 人）に、

1972 年（昭和 47 年）市制施行により三郷市（人口 49,618 人）へと改称しました。



三郷町から三郷市へと改称する間、

日本は実質経済成長率 10% を超える高度経済成長期にありました。

産業の発展に伴い、大気汚染や水質汚濁、自然破壊、騒音、

振動などの公害問題が深刻度を増していきました。

そして、1973 年日本は第一次石油危機（オイルショック）を迎えることになりました。

翌 1974 年には経済成長率は一気に落ち込み、

戦後初のマイナス（－ 1.2%）を記録することになりました。

そしてこの頃、排ガスや排水による都市・生活型の環境問題が顕在化しました。

この問題は、東京という大都市に隣接した三郷市にも影響を及ぼしました。

このような非常に不安定な社会環境のなか、

1979 年、将来に大きな希望を持った若い力が結集し、

三郷青年会議所を創立しました。

三郷青年会議所創立趣意書

万葉の昔より、ここ三郷市は葛飾早稲の産米地として、古き良き伝統の中に生き“水と緑の街みさと”を誇りとして来たが、急速に変貌する地域社会と一向に上昇をきたさぬ経済情勢の中で、大都会隣接の三郷は、大気汚染、地盤沈下、河川の汚濁、緑地減少等々予期せぬ社会情勢の洗礼を受け、非常に不安定な社会環境に、私達青年はその進路を失いつつあるのではないでしょうか。こうした中で、私達青年は今後の日本を背負って立つ責任を強く認識するとともに自己の研鑽を図り、友情を深め合い対処していかなければならない時だと痛感いたします。こうした意味で、過去に輝かしい業績と全国いや全世界にその組織と友人を持つ青年会議所の設立は真に意義深いものがあると信じます。昨年、年もおしつまった12月から、青年会議所設立の機運が急速に高まってまいりました。そして年も新たな早春に青年会議所の賛同する同志にて三郷青年会議所設立の運びとなりました。皆様も一度は青年会議所という言葉は聞いたこともあると思いますが内容について御存知ない方が多いと思われます。青年会議所は20才から40才までの次代の担い手たる責任感を持った指導者たらん青年の団体です。青年は、人種、国籍、性別、職業、宗教の別なく自由な個人の意志により青年会議所に入会できます。現在日本には640余の都市に約52,000余人を擁する青年会議所があり、世界では80余ヶ国に約50万人が国際的連携を持って活動する国家青年会議所があります。青年会議所には創立から現在に至るまでこの運動を支える三原則があります。すなわち「奉仕」「修練」「友情」であります。この三つの柱を中心に「明るい豊かな社会」「住み良い地域社会づくり」さらに日本の独自と民主主義を守り自由経済体制の確立による「近代福祉国家」をつくりだすための青年の「英知」と「勇気」と「情熱」をもって市民運動の先頭にたって進む団体、それが青年会議所なのです。我々は今ここで広く目を全国に、いや全世界に向け自己の修練と広い友情を育成しなくては将来に明るい希望は望めません。この地を愛し将来に大きな夢と希望と情熱をもった青年の集まりにしたいと思います。どうか皆様の深いご理解とご協力をたまわり多くの皆様の参加を希望してやみません。

1979年2月23日

創立宣言文

万葉の昔より、葛飾早稲の産米地として栄え、今や農村から首都近郊都市へと変貌しつつあるここ三郷市に、この地を愛し、将来に大きな希望を持った若き力が結集した。今、われわれ青年としての義務と責任を自覚し、ほとばしる情熱、若々しい英知、失敗を恐れぬ勇気をもって、明るい豊かな社会ひいては福祉国家建設の良き推進者として邁進しなければならない。「奉仕」「修練」「友情」の三原則を基に、人格的人間形成に励み、新しい時代の担い手として活躍することを誓い、ここに三郷青年会議所の創立を宣言する。

1979年9月16日　（仮）三郷青年会議所　理事長　斉藤　善太郎

1979

初代理事長　斉藤　善太郎

スローガン

若人よ　まず行動
学ぼう　身と心

主な事業

・初代認証伝達式　No.657
・季刊誌「うなぎのねどこ」発刊
・安全運転講習会

1980

第２代理事長　斉藤　善太郎

スローガン

若人よ　まず行動
学ぼう　身と心

主な事業

・初代認証伝達式　No.657
・季刊誌「うなぎのねどこ」発刊
・安全運転講習会

1981

第３代理事長　桃木　正明

スローガン

ほりおこそう青年の力
明日に向かって

主な事業

・交通安全フェスティバル
・ミス交通安全コンテスト
・交通安全標語フェスティバル

1982

第４代理事長　石井　幸男

スローガン

見つめよ今！！
わが子の育つ三郷市を

主な事業

・クリーン三郷参加
・講演会「無着 成恭 氏」
・第1回サマーキャンプ

1983

第５代理事長　永塚　光洋

スローガン

ひろげよう地域の輪
考えよう三郷の未来

主な事業

・サマーキャンプ
・社団法人格の取得
・市民協議会開催

1984　第６代理事長　遠藤　光男

スローガン

現状から
確実な一歩

主な事業

・創立５周年記念式典
・記念講演会「俵 萌子 氏」
・三世代交流フェスティバル

1985　第７代理事長　信田　貴久夫

スローガン

ゆうゆうCITY21
みんなで楽しいまちづくり

主な事業

・常磐新線誘致署名運動
・三市長サミット
・既存交通機関の体験乗車による実情確認

1986　第８代理事長　浅賀　紀一

スローガン

爽やかな汗で造ろう
ふるさと三郷

主な事業

・日本青年会議所青少年開発推進賞最優秀賞授賞
・地域リーダー育成講座
・三世代交流ゲートボール大会

1987　第９代理事長　恩田　薫

スローガン

ワッショイ！三郷はひとつ
起こせ　新しい風

主な事業

・第１回三郷市民まつり
・ゆうゆうクラブ
・三世代交流ゲートボール

1988　第10代理事長　矢野　操男

スローガン

出逢いふれあいまちづくり
誇れるふるさとニューCITY三郷

主な事業

・ゆうゆうクラブ　野菜作り
・講演会「林 達夫 氏」
・ツールド埼玉キャラバン隊

1989　第11代理事長　掛川　敏夫

スローガン

飛躍のとき
いかせ未知なる創造力

主な事業

・創立10周年記念式典
・10周年記念講演「落合 恵子 氏」
・三郷市民まつり

1990　第12代理事長　鈴木　一美

スローガン

未来をみつめ
今、新風を「JC夢冒険」

主な事業

・ゆうゆうクラブ
・三郷市民まつり

1991　第13代理事長　馬場　基

スローガン

考えよう21世紀
創ろう“ゆうゆう三郷”

主な事業

・ゆうゆうクラブ
・三郷市民まつり

1992　第14代理事長　野本　孝松

スローガン

ふるさと新発見
We Love Misato

主な事業

・環境ウォークラリー
・三郷市民まつり

1993　第15代理事長　豊田　幹雄

スローガン

希望に膨らむまちのひと
若き血潮の三郷JC

主な事業

・絵画コンクール
・ゆうゆうクラブ
・三郷市民まつり

1994
第16代理事長　相島　俊昭

スローガン
“熱意・誠意・創意”
広めよう我等のJCマインド！

主な事業
・創立15周年記念式典
・第１回三郷JCカップ少年サッカー大会
・浦和レッズサッカー教室

1995
第17代理事長　堀切　秀夫

スローガン
変革のとき、
切り拓こう未来　若い力で！

主な事業
・講演会「七転八起き会 会長　野口 誠一郎 氏」
・三郷市民まつり

1996
第18代理事長　榎本　隆光

スローガン
夢をかたちに見い出そう明日を！
Let's Enjoy JC

主な事業
・講演会「ソウルオリンピック金メダリスト　小林 孝至 氏」
・三郷市民まつり

1997
第19代理事長　鈴木　義弘

スローガン
未来を語ろうよ。
JCフレンド！

主な事業
・八潮JC合同例会
・三郷JCカップ少年サッカー大会

1998
第20代理事長　田中　直樹

スローガン
限りない未来に向かって
愉しもうJCライフを！

主な事業
・講演会「浦和レッズ」
・三郷JCカップ少年サッカー大会

1999
第21代理事長　岩田　耕一

スローガン
更なる前進　更なる飛躍
そして更なる感動を！！

主な事業
・創立20周年記念式典
・講演会「桜井 るゑ子 氏」
・空から三郷を見る熱気球例会

2000
第22代理事長　岡庭　正明

スローガン
All for one. One for all.
～解き放とう、新たなる感性を～

主な事業
・どろリンピック2000inみさと
・講師例会「三郷商店革命！みんなで協力笑実店舗街」
・講師例会「川又 三智彦 氏」

2001
第23代理事長　篠田　壽和

スローガン
新たなる風を感じるまちへ「Yes, We Can.」
三郷ネットワークを創造しよう！

主な事業
・PTCA運動
・中学生議会
・叱り方教室

2002
第24代理事長　中野　浩

スローガン
“LOVE”
そこに 愛 は、あるのかい？

主な事業
・どろリンピックinみさと
・わんぱくkidsあどべん隊
・JC愛の安全運転講座

2003
第25代理事長　大山　宏尚

スローガン
いざ研鑽！！
～あたって砕けろ　今こそ～

主な事業
・どろリンピックinみさと
・ふるさと☆ふれあい隊

2004 第26代理事長 関口 英俊

スローガン

鎖を引きちぎれ！
～Side by Side★Heart to Heart～

主な事業

・創立25周年記念式典
・記念講演「太田 哲也 氏」
・走れ！！みさとレインボー隊

2005 第27代理事長 鈴木 栄一

スローガン

輝け三郷JC！
見つけよう、一人一人の価値ある夢を

主な事業

・輝きある三郷創造プロジェクト実行委員会
・文殊の知恵 ～解き放て！輝ける知識を！～
・忘れてない？思いやりといたわり ～高齢者疑似体験～

2006 第28代理事長 谷中 英輝

スローガン

維新！
～志高く そして新たな意識改革を～

主な事業

・2006 経営力アップ！！ ～戦略会計のすすめ～
・心アカデミー J☆kid's ～やさしさとありがとうの未来へ～
・防犯ブザー配布の募金

2007 第29代理事長 篠田 雅央

スローガン

まごころ
至誠天に通ず

主な事業

・知らなかったでは済まされない！その行動がコンプライアンス違反です。
・親子サイクリングキャンプ「親子愛」 ～挑戦から発見へ～
・伝えるから伝わるへ ～ボディランゲージ～

2008 第30代理事長 福田 義定

スローガン

魂の絆
～with person～

主な事業

・次世代を担う若者に問う ～しゃべり場inみさと～
・心アカデミーJ☆kid's NNキャンプ「遊学！白虎隊のふるさと」
・未来のために澄んだ水辺を取り戻せ ～河川への愛着を形に～

2009 第31代理事長 森 宏高

スローガン

繋がり
～JAYCEEとして社会を動かす原動力となれ～

主な事業

・創立30周年記念式典
・みさと だいすき！！ ～親子市内一周サイクリング～
・出会いの「わ」わが街マップ ～三郷の魅力再発見～

2010 第32代理事長 稲葉 欣真

スローガン

Noblesse Oblige
～創始の精神を胸に～

主な事業

・みさと市民討議会 ～大切なのはあなたの言葉 求ム！Voice～
・親子おしゃべりクッキング ～郷土（みさと）を愛する人の和づくり事業～
・コミュニケーションキャンプ～集まれ！すき・みさと隊～

2011 第33代理事長 真下 秀典

スローガン

胆識
～元気、勇気を持った行動を～

主な事業

・我々はそのとき何をすべきか
・真夏に夢を宣言しよう ～キャンドルナイト in misato style 2011～
・夢への第一歩 今日は一日職人気分 ～働く楽しさを感じよう～

2012 第34代理事長 石山 光晴

スローガン

CHALLENGE
～魅力のある青年会議所を目指して～

主な事業

・目指せ10人拡大！！ ～みんなでCHALLENGE～
・三郷JC経営塾
・ニコニコキャンプ～自然の中で学ぶ感謝の心～

2013 第35代理事長 会澤 宣雄

スローガン

誇りを持てる自分であるために
～愚直に前へ～

主な事業

・Let's Jaycee塾 ～知識から見識へ～
・郷コンin三郷 ～まちの活性化のために～
・尾瀬横断ハイキング ～あきらめない心～

2014

スローガン　夢想勇志　～青年よ、夢を追う旅人であれ～

主な事業
- 創立35周年記念式典『報恩謝徳』
- 一体感の醸成　～三郷JCパワーの源はここにある～
- Dance Dance Dance　～Smile & Dream～
- 第28回三郷市民まつり主管
- 一般社団法人へ移行

第36代理事長　鈴木　敏彦

正会員	25名
理事	12名
新入会員	3名
スタッフ	8名

- 総会
  - 監事　会澤　宣雄
  - 監事　小阪　秀和
  - 監事　真下　秀典
- 理事会
  - 理事長　鈴木　敏彦
    - 直前理事長　会澤　宣雄
    - 専務理事　滝口　朋秀
      - 組織運営委員会
        - 委員長　阿部　昌裕
        - 事務局長　浅賀　和彦
        - 財務担当理事　逢澤　圭一郎
    - 副理事長　戸田　大輔
      - 社会開発委員会
        - 委員長　菊地　貴秋
        - 副委員長　狩野　勇
        - 委員　岩田　秀規
        - 委員　内田　保
        - 委員　掛川　智也
        - 委員　増田　隆之
        - 委員　田村　公平
    - 副理事長　松井　健司
      - 会員開発委員会
        - 委員長　鶴岡　賢一郎
        - 副委員長　山崎　和人
        - 委員　高須　淳
        - 委員　牛尾　克明
        - 委員　小玉　満春
    - 副理事長兼35周年新活委員会委員長　平井　俊介
      - 副委員長 記念式典担当　篠田　浩一
      - 副委員長 記念事業担当　大園　隼
      - 社会開発委員会
      - 会員開発委員会
      - 組織運営委員会

2015

スローガン　突破力！　～今日が最高の自分である為に～

主な事業
- 三郷青年会議所交流会　～繋がりを深めよう～
- ３分間スピーチ道場　～伝えよう　おもいを～
- 伝えよう国際貢献　in misato style 2015
- Nothing But Netsキャンペーン　in 第29回三郷市民まつり
- ２ヶ月連続100%例会達成

第37代理事長　平井　俊介

正会員	25名
理事	11名
新入会員	5名
スタッフ	7名

- 総会
  - 監事　鈴木　敏彦
  - 監事　戸田　大輔
- 理事会
  - 理事長　平井　俊介
    - 直前理事長　鈴木　敏彦
    - 専務理事　鶴岡　賢一郎
      - 総務委員会
        - 委員長　狩野　勇
        - 事務局長　内田　保
        - 財務担当理事　逢澤　圭一郎
        - 委員　牛尾　克明
        - 委員　小玉　満春
    - 副理事長　滝口　朋秀
      - 会員開発委員会
        - 委員長　大園　隼
        - 副委員長　阿部　昌裕
        - 委員　岩田　秀規
        - 委員　掛川　智也
        - 委員　田村　公平
        - 委員　桐井　登志生
        - 委員　伊藤　章
        - 委員　高橋　直也
        - 委員　信田　壮士
        - 委員　片倉　一利
    - 副理事長　小阪　秀和
      - 会員拡大特別理事　浅賀　和彦
      - 拡大担当　菊地　貴秋
      - 拡大担当　篠田　浩一
    - 事業特別会議
      - 議長　松井　健司
      - 【LOM内出向】
      - 副議長　小阪　秀和
      - 副議長　滝口　朋秀
      - 副議長　鶴岡　賢一郎

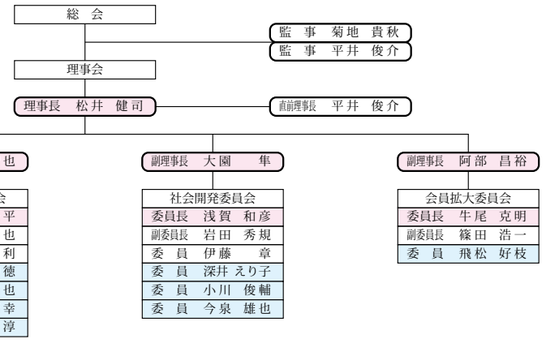
2016

スローガン　Go Forward！　～つながりを深め、まちづくりを前に進めよう！～

主な事業
- 人を思いやり、行動しよう　～災害時に私たちができること～
- さわやか山キャンプ　～仲間って、自然って、とってもいいね～
- ずっと前から気になっていたけど…私、三郷のことが好きです！　in misato style 2016
- 教えて！三郷JC基礎知識
- AWARD SAITAMA2016 会員拡大部門 会員拡大率No.1（10名）

第38代理事長　松井　健司

正会員	28名
理事	11名
新入会員	10名
スタッフ	7名



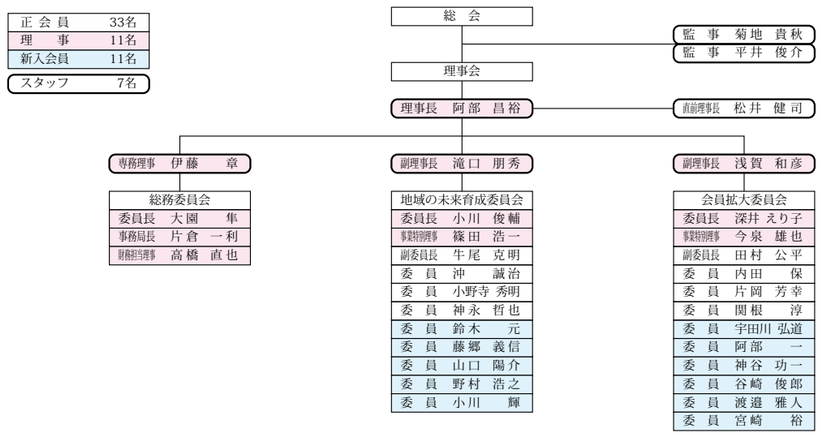
2017

スローガン　Grow Up　～誰もが生き生きと生活できるまちの実現へ～

主な事業
- 未来を育てよう　～地域の大人からこどもたちへ共感力をつなごう～
- 全体委員会　～JCの可能性について～
- Elly's boot camp　拡大するのはオレたちだ！
- そうだ！キャンプに行こう　～思いやりのアドベンチャーワールドへ～
- ２年連続10名以上拡大達成（11名）

第39代理事長　阿部　昌裕

正会員	33名
理事	11名
新入会員	11名
スタッフ	7名



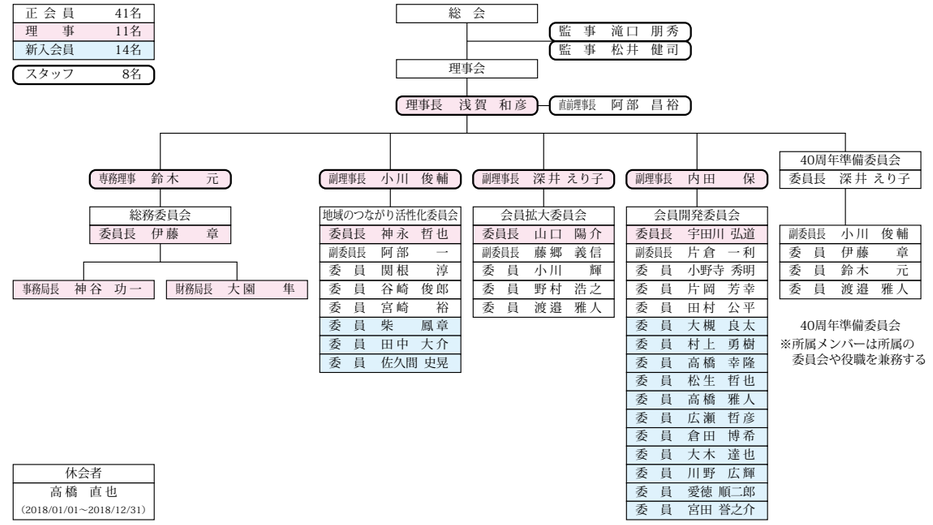
2018

スローガン　全力青年　～志の伝播～

主な事業
- ミサトーク
- 拡大レボリューション　～目指せ24！！～
- misato bosai style 2018　～親子で学ぶ防災体験～
- 異業種交流会　～楽しく人脈広げませんか？～
- ３年連続10名以上拡大達成（14名）

第40代理事長　浅賀　和彦

正会員	41名
理事	11名
新入会員	14名
スタッフ	8名



休会者
高橋　直也
（2018/01/01～2018/12/31）

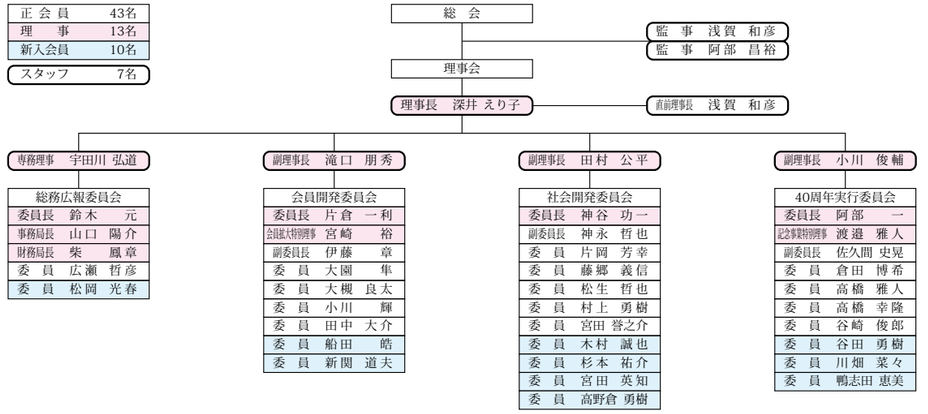
2019

スローガン　BEST EVER MISATO

主な事業
- Joint Camp！　～笑顔・汗・涙で大切な『絆』を知る冒険～
- Sustainable Development Goals　～SDGs未来都市へ～
- 挑戦!!!　～日本一の読書のまちから世界一の記録を～
- Joint Challenge！　～地域をつなぐ挑戦～
- ４年連続10名以上拡大達成（８月現在10名）

第41代理事長　深井　えり子

正会員	43名
理事	13名
新入会員	10名
スタッフ	7名



休会者
高橋　直也
（2019/01/01～2019/12/31）

※2019年8月現在

40周年記念事業

GUINNESS WORLD RECORDS
町おこしニッポン
2019

「ギネス世界記録® 町おこしニッポン」へ挑戦

「三郷の魅力を発信したい」そんな想いから 40 周年記念事業はスタートをしました。私たちが愛するまち三郷の魅力を一人でも多くの人に知ってもらいたい。そのために私たちが選択した道は日本一の読書のまちから世界一の記録を誕生させること、つまりギネス世界記録へ挑戦することでした。

様々な課題を乗り越え迎えた令和元年６月 23 日、三郷市陸上競技場において挑んだのは「１時間にブックエクスチェンジを行った最多人数」という記録。
多くの方のお力添えのもと、539 名というギネス世界記録を樹立することができました。

この事業をきっかけとして三郷市の魅力、読書の魅力をこれからより一層発信して参ります。

三郷青年会議所　行動指針

私たちは明るい豊かな三郷（まち）づくりのためにひたむきに行動します

一、まちの新たな魅力を発信し未来へとつなげます
一、人と人との架け橋となり交流の輪を拡げます
一、仲間と切磋琢磨し変化を恐れず挑戦します

三郷青年会議所行動指針の誕生は、今から10年前の三郷青年会議所創立30周年の時でした。三郷青年会議所の存在が市民に浸透していないと感じ、三郷青年会議所がどういう団体なのか、メンバーにも市民の皆さまにもわかりやすくするために行動指針の作成を決断しました。この行動指針は、変わり行く時代の中で、5年ごとに見直しをして必要があれば変えていこうというものでした。

そこで、誕生から10年の創立40周年を迎えるにあたり、行動指針を見直す機会をつくりました。

10年間繋いできた行動指針を変えることは、とても勇気が必要な挑戦でした。しかし、そこには市民の皆さまにわかりやすい言葉で私たちのことを伝えたい、そして、一緒に切磋琢磨する仲間をもっと増やしていきたいという想いがありました。

行動指針は青年会議所の単年度制というシステムにおいて、毎年変わる理事長が基本方針を作る際の方向性に間違いがないか確認できる羅針盤であり、今後５年又は10年の私たちが活動を続けていく大きな方向性を示すものです。この行動指針をもって私たちの活動を分かり易く発信することで、市民の皆さまに認知していただき、そして共に運動ができると考え改訂に至りました。

今回、私たちは“まち”“ひと”“じぶん”に特に注目し、その目指すべき未来を描きました。

一、まちの新たな魅力を発信し未来へとつなげます

三郷市の人口は増え続けており、2017年には人口14万人を突破しました。交通の発展とともにまちは進化し、住みやすい街として選ばれるようにもなりました。

しかしながら、平成20年度および平成25年度の三郷市民意識調査における「市のイメージを表す言葉」という設問に対しては「特徴がない」という回答が多い結果でした。

このまちで生活する人に、このまちを愛してもらいたい。

子どもたちに「このまちに生まれて良かった」と感じてもらいたい。

私たちは、まちの新たな魅力を発信し未来へとつなげます。

一、人と人との架け橋となり交流の輪を拡げます

現在、三郷市では地域による特色が色濃くなりつつあり、様々な変化が起こっております。中央地区においては、他の地域や市外から転居された若い世代が目立ち、小学校はマンモス校になっております。北部や南部の地区おいては、そこで育った若い世代が他の地域や市外に転居してしまうなど、ご高齢の方が目立つ傾向にあります。そして、三郷団地周辺地区では、外国人居住者が目立つ傾向にあります。

明るい豊かな社会を考えたとき、どんな地域で生活していても、人と人とのつながり・地域のコミュニティが必要不可欠です。その必要性は、過去の災害などからも学ぶことができます。そして、環境の変化にあわせてコミュニティを形成し育んでいく必要があります。

このまちで生活する人々が手を取り合い、笑顔で溢れるまちにしたい。

このまちで生活するすべての人に明るく豊かな生活を送っていただきたい。

私たちは、人と人との架け橋となり交流の輪を拡げます。

一、仲間と切磋琢磨し変化を恐れず挑戦します

三郷青年会議所はここ数年会員数減少の傾向にありましたが、現在では回復しつつあります。その反面経験の浅い会員の割合が多く、人材の育成が急務となっております。

三郷青年会議所創立趣意書の一文に、「この地を愛し将来に大きな夢と希望と情熱をもった青年の集まりにしたいと思います。」とあります。この趣意に沿うために、私たちは「奉仕」の理想を追求し、自己の「修練」に励み、深くそして広い「友情」を育成しなくてはなりません。そして、常に未来を見据え新しいことへと挑戦し、市民運動の先頭に立つ存在であり続けなくてはなりません。

創立以来、脈々と受け継がれてきたこの誇りを胸に、これからも挑戦し続ける存在でありたい。

私たちは、仲間と切磋琢磨し変化を恐れず挑戦します。

ご挨拶

2019年度　スローガン

BEST EVER MISATO

一般社団法人 三郷青年会議所

第41代理事長　深井　えり子

三郷青年会議所が設立したのは1979年9月16日。初代理事長である斉藤善太郎先輩は、三郷がより豊かになりそれが今後の日本の成長に繋がるものになると信じ、会を発足しました。これまでの三郷青年会議所の歴史を振り返ると、友情を育みながら、ひたすらに地域の発展を目指し歩んでこられた先輩方の熱意を感じることができます。先輩方のこうしたご尽力と、日頃より深いご理解とご支援をいただいております市民の皆様をはじめ、行政並びに関係諸団体の皆様、公益社団法人日本青年会議所をはじめとする各地会員会議所の皆様の温かい友情のお陰で、設立から40年経った今も私たちはこのまちに密着した運動を続けることができるのです。ここに改めて厚く御礼申し上げます。

創立40周年を迎えた今、私たちの生活や三郷市は設立当時から大きく変化していますが、青年会議所が背負っている使命は変わりません。私たちは、青年会議所運動が地域社会のための運動であることを忘れてはならないのです。このまちがより明るく豊かなまちになるために、私たちは日夜議論を繰り返し、まちの問題の解決に向け行動する市民運動の先頭に立って進む青年の団体でなければならないのです。私は、三郷に暮らす誰もが住み良く思いやりに溢れ、困った時に助け合える地域社会が実現した時、市民の皆様にこのまちが最高のまちだと感じてもらえると信じています。私たちは、これから先の明るい未来を考え、子どもたちにも恥ずかしくない地域社会を残そうという気概を持った運動をしなければなりません。そして、失敗を恐れず困難にも屈しないチャレンジ精神を持ち、引き続きこれまでで最高の組織、これまでで最高の三郷を目指して邁進して参ります。

本年度、創立40周年理事長という職をお預かりし、誰もが出来ない経験をさせていただいております。こうした機会を与えてくれたメンバーの皆様に心から感謝申し上げます。そして、一般社団法人三郷青年会議所は今後も情熱を持って地域の発展を目指した運動を続けることをここに誓い、創立40周年のご挨拶とさせていただきます。

祝辞

きらりとひかる田園都市みさと

～人にも企業にも選ばれる魅力的なまち～

三郷市長

木津　雅晟

このたび、一般社団法人三郷青年会議所が創立40周年という大きな節目を迎えられましたことを心よりお慶び申し上げます。

三郷青年会議所は、昭和54年9月16日に全国657番目の青年会議所として認証を受けられました。以来、「個人の修練」、「社会への奉仕」、「世界との友情」の信条のもと、ミサトスタイルでのキャンドルナイトの催し、三郷JCカップサッカー大会やキャンプ事業の開催など、幅広い活動を通じて地域活性化や青少年健全育成に取り組まれています。

また、40周年記念事業として三郷市陸上競技場「セナリオハウスフィールド三郷」において開催されました「挑戦！！！～日本一の読書のまちから世界一の記録を～」では、1時間に539人もの方が本を交換し、ギネス世界記録を達成されました。心よりお祝いいたしますとともに、「日本一の読書のまち三郷」が世界に知れ渡るきっかけとなるものであり、深く感謝を申し上げます。

本市では、若い世代を中心とした転入などにより人口増加が続くとともに、企業進出も相次ぐなど、成長を遂げております。ひとえに歴代理事長をはじめとする会員の皆様のご支援の賜物であり、御礼を申し上げますとともに、今後も、更に魅力的なまちを目指し「ふるさと三郷　みんながほほえむまちづくり」を推進してまいりますので、一層のご支援を賜りますようお願いいたします。

結びに、40周年を迎えられました一般社団法人三郷青年会議所の限りないご発展と、会員皆様のご健勝、ご多幸を心より祈念申し上げ、お祝いの言葉とさせていただきます。

祝辞

三郷市教育委員会

教育長　有田　るみ子

三郷青年会議所が、創立40周年を迎えられましたことを心からお祝い申し上げます。

三郷青年会議所の皆様におかれましては、日頃から、本市の学校教育及び生涯学習の各方面にわたり、ご支援、ご協力を賜っておりますことに厚くお礼申し上げます。

さて、本市では、今年度より三郷市教育行政の基本方針を三郷の教育「四つの礎」と改め、「授業改善」「日本一の読書のまち三郷の推進」「家庭教育の充実」「夢への挑戦」を柱として、教育のより一層の充実を図っております。中でも、「日本一の読書のまち三郷の推進」では、全国規模に拡大している「家読ゆうびんコンクール」、本と人とが触れ合える機会を提供する「ふれあい文庫」の設置など、市民総ぐるみで読書を通じて、人との絆を深める事業に取り組んでいるところです。

三郷の未来を担う子ども達が、心身ともに健康に育ち、心豊かな人材へと成長するためには、キャンプなどの体験を通じ、人との触れ合いや絆を深める事業を続けておられる皆様のご支援、ご協力は、欠かすことのできない大きな力であると確信いたしております。今後も、三郷の子ども達が輝き続けるために、お力添え賜りますようお願い申し上げます。

結びに、40周年を節目として、三郷青年会議所の益々のご発展とご活躍を祈念申し上げまして、祝辞とさせていただきます。

三郷市商工会

会長　信田　貴久夫

一般社団法人三郷青年会議所が創立40周年を迎えられ、誠におめでとうございます。 心よりお祝いを申し上げます。

創立以来今日に至るまで、この地域や三郷市の発展のために、まちづくり運動を展開して来られました。又、他方では、青年経済人として事業経営を通じて地域経済の活性化に貢献をされて来られました。

私も三郷青年会議所のチャーターメンバーの一人であり、第七代の理事長をつとめた者でございます。のちに実感として理解をしたことですが、青年会議所の活動が地域の発展のみならず、会員はもちろん特に理事長を初めとする役員経験者には、その人的成長に大きく役立ったものと感じております。

さて、三郷市は首都圏でも有数の発展を続けております。商工会といたしましても、この発展にさらに寄与できるよう真剣にそして積極的に取り組んでおります。商工会の理事や役員には、青年会議所の理事長や役員経験者のOBもおり、その経験を商工会の事業や活動に生かして頂けるものと期待をしている所でございます。

三郷青年会議所が、この三郷市の更なる明るい豊かな創造「令和維新」を目指して限りない前進をされますよう期待を申し上げますと共に、会員の皆様の益々のご活躍とご健勝を祈念申し上げ、お祝いの言葉といたします。

三郷市スポーツ少年団

本部長　澁谷　竹司

創立40周年まことにおめでとうございます。

初代理事長から引き継がれたJC精神を、今も変わることなく実践されていることに敬意を表したいと思います。

さて、JC関係各位におかれましては、毎月の例会や講習会等で経営者としての研鑽を積まれ、三郷市内外でのご活躍を拝見したときは、嬉しい限りでございます。その中でも青少年健全育成と社会奉仕活動の一環として実施されております「三郷JCカップ少年サッカー大会」は26回を数え、名実ともに歴史ある大会に育つことが出来ました。これもひとえに、JC関係各位のご指導ご協力の賜物と、心より感謝申し上げます。

第１回の三郷JCカップ開催は、第16代相島理事長のもと、番匠免グランドにおいて実施されたと記憶しております。

この大会を機に、どろリンピックやmisato style等を通じて少年団との相互協力が築かれ、現在も継続されております。今後もサッカー大会のみならず青少年の健全育成に対し、ご指導ご協力をお願い申し上げます。

結びに、一般社団法人三郷青年会議所並びに会員皆様のますますのご健勝とご発展を祈念いたしまして、祝辞とさせていただきます。

三郷青年会議所ＯＢ会

会長　吉田　篤額

一般社団法人三郷青年会議所が、創立40周年を迎えられましたことを心からお祝い申し上げます。

先日「JCは不連続の連続」というフレーズを久々に聞きました。三郷青年会議所が設立されてから今日に至るまでの40年という長い道のりは、決して平坦なものではなく、青年会議所の活動をご理解いただけるようになるまでには多大な努力の積み重ねがあったことを、自分が現役だったときの経験も含め、改めて感じました。今日までの青年会議所運動に携わった全ての皆さまに敬意の念を表します。

今年度、「BEST EVER MISATO」のスローガンのもと、これまでで最高のまちづくりを目指している現役メンバーの皆さま、ギネス世界記録の達成、おめでとうございます。それぞれの役割を全うしようと努力する姿はどこか懐かしく、感銘を受けました。この「節目の年」はひとり一人の経験値を上げ、仲間との繋がりを深める絶好のチャンスです。これからの青年会議所運動の糧となり、心の支えになることでしょう。「今年は今までで一番がんばったよ！」と思えた先にJayceeとして成長したBEST EVERな自分がきっといます。

そしてこの「若い我ら」の和に集い、OBとなった方の数も130名を超えました。我われ三郷青年会議所OB会は、これからも現役の活動をサポートしていきます。三郷には大勢の「志を同じうする者」がいることも忘れずに、挑戦し続けてください。

結びに、「三郷JCここにあり」この脈々と受け継がれてきた矜持の言葉をお伝えするとともに、一般社団法人三郷青年会議所の益々のご発展、ご活躍をご祈念申し上げ、お祝いの言葉とさせていただきます。

祝辞

公益社団法人 日本青年会議所

第68代会頭　鎌田　長明

この度、一般社団法人三郷青年会議所が創立40周年を迎えられますことを心からお慶び申し上げます。平素より公益社団法人日本青年会議所の運動に多大なるご理解、ご協力をいただいておりますことに深く感謝致します。

本年度、一般社団法人三郷青年会議所が理事長深井えり子君のもと、『BEST EVER MISATO』のスローガンを合言葉に、明るい豊かな社会を実現するため、また地域の様々な課題を解決するために、責任世代のリーダーとして挑戦され、持続的なインパクトを地域社会に与える運動が展開されますことを、改めてご期待申し上げます。

本年、公益社団法人日本青年会議所では、『誰もが挑戦できる 幸せな国 日本の創造』を基本理念として掲げ、『共に心躍る未来へ 「やりましょう！」』のスローガンのもと、SDGsを日本で一番に推進する団体となるべく、各地会員会議所の皆様と手を携え、誰一人取り残さない社会を実現する運動を展開して参ります。今後とも、変わらぬ本会へのご理解、ご協力をいただけますと幸いです。

結びに、貴青年会議所のさらなる発展と活動地域においてすばらしい成果を出されることを祈念いたしまして、お祝いの言葉とさせていただきます。

危機感を持とう
心地の良い場所から共に飛び出そう
そして、変化を起こそう

公益社団法人 日本青年会議所
関東地区協議会

第65代会長　中原　修二郎

一般社団法人三郷青年会議所が創立40周年を迎えられましたこと、公益社団法人日本青年会議所関東地区協議会を代表して心よりお慶び申し上げます。また、日頃より当会の運動につきましても、多大なるご支援、ご協力を賜わり心より感謝申し上げます。また、貴青年会議所が創立されて以来、40年の長きにわたり弛まぬ情熱をもって地域に根差したまちづくり運動にご尽力されてきた先輩諸兄の皆様、また高い志のもと、現在、日々のJC運動に邁進されている現役メンバーの皆様に改めて敬意を表します。

貴会にとって大きな節目となる本年は、深井えり子理事長の掲げる理念「BEST EVER MISATO」のもと、一致団結してその運動に大きく歩み出されている事は、関東地区協議会としても、とても心強く誇りに感じています。これまで貴会が築き上げられた輝かしい功績と伝統をこれからも更に継承し、青年としての英知と勇気と情熱を持って、今後も「今までで最高の三郷を目指す」をテーマにまちづくりに地域の発展に尽くされます事をご期待しております。

一般社団法人三郷青年会議所の創立40周年の節目にあたり、皆様の益々のご活躍とご健勝を心からご祈念申し上げお祝いの言葉とさせていただきます。

公益社団法人 日本青年会議所
関東地区 埼玉ブロック協議会

第52代会長　田辺　直也

一般社団法人三郷青年会議所創立40周年を迎えられましたことを心よりお慶び申し上げます。創立から今日に至るまで40年間、熱い情熱をもって地域社会の発展にご尽力されました諸先輩方のご功績に心からの敬意を表しますと共に、諸先輩方が築き上げてこられた伝統と誇り高き志を受け継いでおられます現役メンバーの皆様に心からのお祝いと感謝を申し上げます。

創立40周年という節目の年、深井えり子理事長の「BEST EVER MISATO」というスローガンのもと、希望に満ちた明るい豊かな社会の実現に向けて失敗を恐れることなく勇気を持ち、積極的かつ大胆に地域において青年の運動を展開されておりますことは、埼玉ブロック協議会といたしましても深く感銘を受けるところでございます。

本年度、埼玉ブロック協議会は青年の一人ひとりが「世のため人のために尽くす」という確固たる人生観を兼ね備え、あらゆる機会において大きな夢と理想を掲げ、飽くなき挑戦を行っていくことで、夢と理想に突き進む誇り高き埼玉の創造を実現いたしたく積極果敢に運動展開をしております。

創立40周年を迎えられた一般社団法人三郷青年会議所の皆様が、最高の三郷を目指して行う運動が地域にそして埼玉に誇りを与え、明るい豊かな社会の実現に繋がっていきますことを心よりお祈り申し上げ、お祝いの言葉といたします。

スポンサー青年会議所
公益社団法人 草加青年会議所

第51代理事長　三橋　親弘

一般社団法人三郷青年会議所が創立40周年を迎えられました事を心よりお慶び申し上げます。また日頃より当会に対しましてご理解、ご協力を賜り心より感謝申し上げます。

貴青年会議所が1979年に創立されて以来、40年の長きにわたり弛まぬ情熱をもって、地域に根差したまちづくり運動にご尽力されてきた先輩諸兄の皆様、また高い志のもと、日々のJC運動に邁進されている深井えり子理事長をはじめとする現役メンバーの皆様に改めて敬意を表します。

貴会にとって大きな節目となる本年は、深井えり子理事長の掲げるスローガン「BEST EVER MISATO」のもと地域の為に、一致団結してその運動に大きく歩み出されていることは、当会としてもとても刺激を受けており、同志として誇りに感じています。これまで築き上げられた輝かしい功績と伝統を、これからも更に継承し地域の発展に尽くされます事をご期待しております。

結びに、一般社団法人三郷青年会議所の創立40周年の節目にあたり、皆様の益々のご活躍とご健勝を心からご祈念申し上げ、お祝いの言葉とさせていただきます。

OB紹介

卒業年度	氏　名
1980	氏野　宏
1982	篠田　和治
	茂木　浩
1983	田中　忠勝
	中村　義孝
1984	石井　幸男
	臼倉　喜八郎
1985	遠藤　光男
	大坂　憲一
	永塚　光洋
	浜島　浩
	宮坂　美雄
1987	菅野　実
1988	恩田　薫
	篠田　實
	森　忠行
	山口　佳信
1989	浅賀　紀一
	信田　貴久夫
	高橋　早苗
	茂木　正行
1990	掛川　敏夫
	田中　孝一
	豊田　岩男
1991	石井　隆夫
	市川　文雄
	戸部　正
	中村　正春
	馬場　基
	谷津　茂男
1992	福本　成明
	松井　孝司
1993	垣入　淳樹
	鈴木　一美
	関根　均
	冨田　伸也

卒業年度	氏　名
1994	秋田　晴男
	鈴木　好文
	高木　許行
	豊田　幹雄
	三浦　徳治
1995	斉藤　守弘
	田中　富雄
	野本　考松
1996	白井　清
	長岡　憲彦
	松井　攻
1997	神永　一行
1999	伊藤　真義
	加藤　幸夫
	金沢　雄二
	広瀬　克彦
	堀切　秀夫
2000	中村　清一
	吉野　雅士
2002	榎本　隆光
	岡庭　正明
	鈴木　義弘
	但野　剛
2004	石原　敏夫
	生方　俊幸
	大沼　ありさ
	佐藤　裕之
	篠田　壽和
	新澤　竜哉
2005	岩田　耕一
	関口　英俊
	高橋　純夫
2006	大山　宏尚
	菊名　尊
	柴田　吾一
	白石　広一

卒業年度	氏　名
2007	柏原　哲郎
	鈴木　栄一
	中野　浩
	馬場　秀樹
2008	篠田　雅央
	須合　俊一
	田原　大造
	成田　文徳
	黛　誠
	森　武志
	谷口　一斉
	谷中　英輝
	山田　光孝
2010	新田　勝貴
	森　宏高
2011	稲留　由典
	白石　直人
	福田　義定
	吉田　篤額
2012	石井　猛久
	木幡　亨
	鈴木　剛臣
	田口　幸司
	堀切　優
2013	石山　光晴
	稲葉　欣真
	大森　哲也
	斉藤　正晴
	美田　宗亮
2014	会澤　宣雄
	高須　淳
	真下　秀典
	増田　隆之
	山崎　和人

卒業年度	氏　名
2015	逢澤　圭一郎
	狩野　勇
	桐井　登志生
	小阪　秀和
	鈴木　敏彦
	鶴岡　賢一郎
	戸田　大輔
2016	岩田　秀規
	掛川　智也
	信田　壮士
	原口　博徳
2017	沖　誠治
	菊地　貴秋
	篠田　浩一
	平井　俊介
2018	内田　保
	関根　淳
	松井　健司

物故会員

没年	氏　名
1987	栗原　昭
1997	高山　秀幸
2002	稲桝　東穂
2002	小林　健司
2003	高橋　守一
2005	松井　義徳
2005	中村　恵司
2006	相島　俊昭
2010	斉藤　善太郎
2012	深井　洋司
2012	唐澤　純一
2015	藤井　慶一
2016	田中　直樹
2018	篠田　英治
2019	矢野　操男
2019	桃木　正明
2019	小野寺　隆

謹んで哀悼の意を表し
心からご冥福をお祈り申し上げます

会員紹介

阿部　昌裕

入会年度／2012.02
生年月日／1979.01.28
勤務先／
マストホーム㈱

深井　えり子

入会年度／2016.01
生年月日／1979.12.18
勤務先／
㈱深井自動車

山口　陽介

入会年度／2017.06
生年月日／1985.10.14
勤務先／
㈱ほっとプランニング

滝口　朋秀

入会年度／2012.04
生年月日／1980.02.09
勤務先／
㈲丸昌

神永　哲也

入会年度／2016.02
生年月日／1983.10.19
勤務先／
㈱ゲンダイ

神谷　功一

入会年度／2017.07
生年月日／1980.06.06
勤務先／
㈱カミヤ

大園　隼

入会年度／2012.10
生年月日／1982.09.20
勤務先／
㈱ＨＲ

小川　俊輔

入会年度／2016.03
生年月日／1981.06.27
勤務先／
㈱OGISHI

谷崎　俊郎

入会年度／2017.09
生年月日／1984.03.02
勤務先／
㈱MEISTER

浅賀　和彦

入会年度／2013.04
生年月日／1983.07.18
勤務先／
㈱アサカセレモニー

片岡　芳幸

入会年度／2016.07
生年月日／1985.12.10
勤務先／
くいものや旬

小川　輝

入会年度／2017.10
生年月日／1987.09.03
勤務先／
呑処OGAWA輝

田村　公平

入会年度／2014.07
生年月日／1981.07.01
勤務先／
㈱田村建築

宇田川　弘道

入会年度／2017.01
生年月日／1982.12.10
勤務先／
㈱ユーアイ社

渡邉　雅人

入会年度／2017.10
生年月日／1984.01.19
勤務先／
三郷市議会

伊藤　章

入会年度／2015.01
生年月日／1988.01.10
勤務先／
㈱チヨダ

鈴木　元

入会年度／2017.02
生年月日／1983.05.26
勤務先／
岸町法律事務所

宮崎　裕

入会年度／2017.11
生年月日／1982.08.17
勤務先／
ソニー生命保険㈱

髙橋　直也

入会年度／2015.01
生年月日／1985.07.17
勤務先／
㈲大道商事建築設計事務所

阿部　一

入会年度／2017.03
生年月日／1979.05.29
勤務先／
㈲エイテック

大槻　良太

入会年度／2018.02
生年月日／1981.10.17
勤務先／
㈱ライジングテック

片倉　一利

入会年度／2015.10
生年月日／1984.11.09
勤務先／
㈲オートストーン

藤郷　義信

入会年度／2017.04
生年月日／1981.11.01
勤務先／
TS工業

柴　鳳章

入会年度／2018.04
生年月日／1979.09.04
勤務先／
宗教法人　香岩寺

村上　勇樹

入会年度／2018.04
生年月日／1993.11.01
勤務先／
㈱ユウキ

宮田　誉之介

入会年度／2018.12
生年月日／1979.06.16
勤務先／
㈱ユアーズケアサービス

宮田　英知

入会年度／2019.08
生年月日／1985.12.03
勤務先／
㈱アサヒ・スタッフサービス

田中　大介

入会年度／2018.06
生年月日／1981.02.24
勤務先／
㈱田中商会

船田　皓

入会年度／2019.03
生年月日／1988.04.19
勤務先／
HAIR WORKS cut club

鴨志田　恵美

入会年度／2019.08
生年月日／1980.05.29
勤務先／
㈱藤田産業

高橋　幸隆

入会年度／2018.07
生年月日／1991.03.26
勤務先／
㈲高橋塗装

松岡　光春

入会年度／2019.04
生年月日／1986.03.07
勤務先／
㈱財務パートナーズ

高野倉　勇樹

入会年度／2019.08
生年月日／1981.07.17
勤務先／
あすみ法律事務所

松生　哲也

入会年度／2018.08
生年月日／1979.05.06
勤務先／
まつお歯科

新関　道夫

入会年度／2019.05
生年月日／1983.06.15
勤務先／
㈱M STYLE

佐久間　史晃

入会年度／2018.09
生年月日／1981.04.02
勤務先／
㈱R.E.M.

谷田　勇樹

入会年度／2019.05
生年月日／1983.08.18
勤務先／
東京陸送㈱

高橋　雅人

入会年度／2018.09
生年月日／1989.05.13
勤務先／
三郷ガッツ整骨院

木村　誠也

入会年度／2019.05
生年月日／1984.01.01
勤務先／
㈱みんなの愛桜

広瀬　哲彦

入会年度／2018.09
生年月日／1985.06.27
勤務先／
㈱サンエイ企画

杉本　裕介

入会年度／2019.05
生年月日／1981.12.02
勤務先／
東京海上日動あんしん生命保険㈱

倉田　博希

入会年度／2018.11
生年月日／1985.04.03
勤務先／
三弘大師　松光院

川畑　菜々

入会年度／2019.05
生年月日／1993.07.07
勤務先／
㈱SEVEN

編集後記

一般社団法人 三郷青年会議所

40周年実行委員会
委員長　阿　部　　一

まずは、一般社団法人三郷青年会議所創立40周年記念誌の作成にご協力を賜りました全ての皆様に心より御礼申し上げます。

作成するにあたりわからないことばかりのスタートでしたが、OBの方々にお話を伺ったり過去の資料を調べたりすることで、先輩諸兄が脈々と受け継いでこられた創始の想い、そして誇り高く積み上げてこられた歴史にふれることができました。温故知新や継往開来という言葉があるように、私たちはこの誇りや歴史を胸にこれからも挑戦し続けなければなりません。単年度制というシステムの中で、35歳以上で入会するメンバーが増えている現在、このような承継が困難になってきているのかもしれません。しかし、私たちは繋いでいかなくてはなりません。環境が変わったのであれば、それにあわせてやり方を変えればいい。大切なのは凡事徹底。個々人が役割を全うすべくしっかりと準備をし、１年１年をしっかりと積み上げていくことが本当に大切であり、その先に未来がある、そう実感しました。

私たち三郷青年会議所はこれからも挑戦し続け、明るい豊かな社会の実現へ向け邁進していく所存でございます。今後ともご指導・ご鞭撻のほど、何卒宜しくお願い申し上げます。

末筆になりますが、本誌作成に最大限のご協力を賜りました朝日印刷株式会社 山田 正典 様並びに美梟堂 向井 宏倫 様に心より感謝申し上げます。

一般社団法人 三郷青年会議所

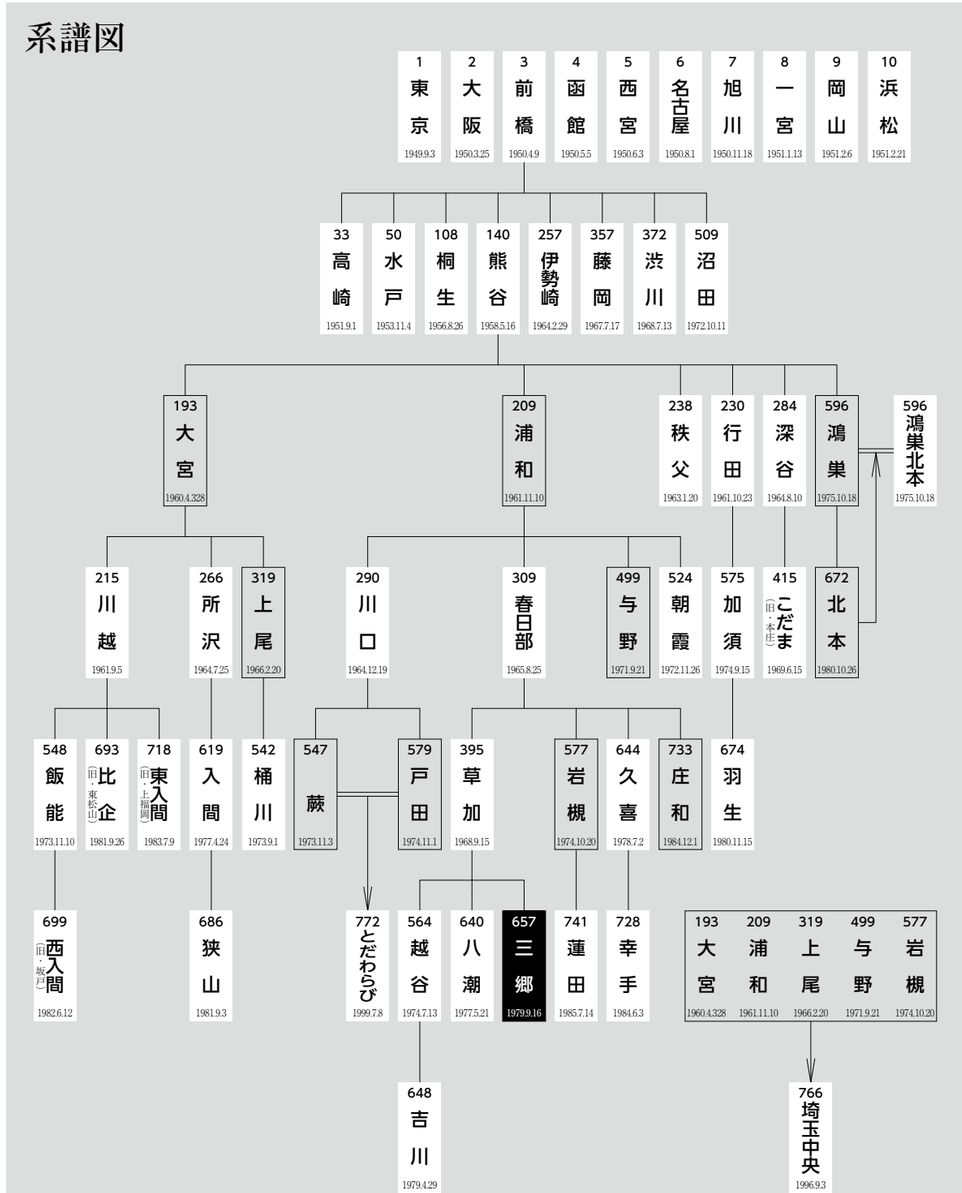
40周年実行委員会
記念事業特別理事　渡邉　雅人

この度、一般社団法人三郷青年会議所創立40周年記念誌の作成にあたり、行政をはじめ関係諸機関の皆様など大変多くの方々にご支援・ご協力を賜りましたことに心より感謝を申し上げます。

この40周年記念誌は一般社団法人三郷青年会議所の創立からの「歴史」私たちが活動している「現在」そしてこれから目指していく「未来」をお伝えしていくことをテーマとしております。その中で私は令和元年6月23日に行った創立40周年記念事業「挑戦!!!～日本一の読書のまちから世界一の記録を～」の事業紹介の編集を主に担当致しました。この度の40周年記念事業は世界一の記録への挑戦、これまでに私たちが経験したことの無い規模の事業実現への挑戦等、その言葉の通り私たちにとっても挑戦の連続でしたが、この経験が今後私たちメンバーひとりひとりを大きく成長させてくれると確信しています。そして40周年記念事業紹介を通して先輩諸兄が紡いでこられた誇りを受け継いだ私たちメンバーが未来の三郷市へ向けて今、最高の事業を築き上げようと取り組んだ熱い想いを皆様にお伝えできていれば幸いです。

末筆になりますが、この場をお借りいたしまして本日に至るまで私ども一般社団法人三郷青年会議所に対して多大なるご支援・ご協力を頂きました皆様に心より感謝を申し上げます。これからも私ども一般社団法人三郷青年会議所メンバーは明るい豊かな三郷（まち）づくりのため、三郷市の魅力の発信をはじめ様々な想いを込めた事業にひたむきに取り組んで参ります。今後とも私ども一般社団法人三郷青年会議所に皆様からの変わらぬご指導・ご鞭撻を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

系譜図



一般社団法人 三郷青年会議所
創立40周年記念誌

発 行 日：2019年９月28日
発 行 者：一般社団法人 三郷青年会議所
資料提供：三郷市、三郷市教育委員会
デザイン：美梟堂
制　　作：朝日印刷株式会社